

事務事業名		飯田観光協会との連携事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		観光課		H28係等名		全係		H27係等名		全係	
基本計画上の位置づけ		政策 1		多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり		事業種別		政策		開始 25 終了	
H28担当課等名		観光課		H28係等名		全係		H27係等名		全係	
基本計画上の位置づけ		政策 1		多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり		事業種別		政策		開始 25 終了	
基本計画上の位置づけ		施策 13		新しい力による新しい産業づくり		事業種別		政策		開始 25 終了	
目的	対象(誰・何を)	飯田観光協会会員				対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る。					会員数		177		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	協働して取り組んだプロジェクト数				7	6	6	-		
	定性目標	飯田観光協会のプロジェクト事業に対し協働して取り組む									
事業概要	飯田観光協会にて実施するプロジェクト事業等について行政も連携し、観光誘客の促進を図る。 1 南信州観光連携プロジェクト 2 食プロジェクト 3 国際観光プロジェクト 4 その他の事業										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 南信州観光連携プロジェクト(観光、物産キャンペーンの実施) 2 食プロジェクト(土産パンフレットの作成) 3 国際観光プロジェクト(海外商談会への参加) 4 観光プランづくりプロジェクト(旅づくりマニュアルの策定) 5 南信州へおいでなんしょ!プロジェクト(首都圏でのプロモーション事業)					1 キャンペーン実施回数 2 新たに作成したパンフレット 3 海外商談会参加回数 4 策定されたマニュアル数 5 出展回数			1 4回 2 1種類 3 2回 4 1式 5 4回		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		0	0	0	0						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源											
人件費計(千円)②		9,655		5,364							
正規職員所要時間		2,700		1,500							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		9,655	0	5,364	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田観光協会では、必要に応じて観光誘客につながる課題をプロジェクト事業として立ち上げ研究している。今後も継続して、観光誘客につながるテーマやイベント等に対し、研究していく。										
改革改善の考え方	①問題点	飯田観光協会は、平成25年度から専任の事務局長を配置し、新たな体制になった。今後、業務の範囲やどうい組織として運営していくか方向性は決まっていない。それにより、人員体制、プロジェクト、事業、市の関与の在り方も変更していく。									
	②改革提案	今後、飯田観光協会が、組織と事業活性化のため、どうい組織として運営していくか、人員体制や事業の方向性を決める必要があり、その中で市がどう関与して観光誘客を促進するために協働していくかを検討していく。									